



笑顔と成長が輝いた修学旅行(6年生)

9月25日・26日の2日間、6年生が修学旅行に出かけました。パルケエスパーニャや伊勢神宮、信楽陶芸村などを訪れ、普段の学校生活ではできないさまざまな体験をしました。友達と一緒に過ごす中で、自分たちで考えて行動することや、周りの人のことを考えることの大切さを学ぶ2日間となりました。

出発の日、講堂で行った出発式には、たくさんの保護者の方と教職員が集まり、6年生の出発を見送りました。式では、子どもたちが司会進行を務めました。大勢の人を前にしても、一人一人が落ち着いて話すことができ、6年生らしい頼もしい姿を見せてくれました。講堂の入口には、子どもたちのくつがきれいにそろえて並べられていました。出発を前に、自分たちで考えて行動する姿に、これから始まる修学旅行への期待と、6年生としての成長が感じられました。たくさんの方々に見送られ、子どもたちは元気に出発しました。



■パルケエスパーニャでの班別活動



最初の目的地は、パルケエスパーニャです。園内では、活動班ごとに事前に考えていた計画をもとに活動を始めました。「次はどこに行く?」「一緒に乗ろう!」と相談しながら、さまざまなアトラクションを楽しみました。人気のアトラクションでは歓声を上げたり、少し怖そうな場面では友達と励まし合ったりする姿も見られました。アトラクションだけでなく、園内の景色や建物を眺めながら歩くなど、それぞれの班で思い思いの時間を過ごしました。

昼食は、ミールクーポンを使って班ごとにとりました。何を食べるか相談しながら店を選び、食事をしながら会話を楽しみました。

活動の終わりが近づくと、子どもたちは集合時間を意識しながら集合場所に集まってきました。「もう1回乗りたいかった!」と話す子どももいましたが、時間を守り、班の友達と声をかけ合って行動することができました。自分たちで計画を立て、相談しながら活動する経験は、子どもたちにとって大きな学びとなりました。



■ホテルで見られた素敵な姿

パルケエスパーニャを後にし、宿泊先のホテル志摩スペイン村へ向かいました。到着後は開舎式を行い、ホテルでの過ごし方や約束を確認しました。その後、「ひまわりの湯」でゆっくりと体を休め、1日の疲れを癒やしました。

夕食は、子どもたちが楽しみにしていたバイキングです。会場に並んだ料理を前に、好きなものを選びながら、友達との会話も弾みました。しっかりと食事を取り、楽しい夕食の時間を過ごしました。食後には、子どもたちの素敵な姿が見られました。食べ終わった食器をきれいに重ね、ホテルの方が片付けやすいように整えていました。「周りの人のために何ができるか」を考えて行動する姿に、これまでの学校生活で培ってきた力が表れていました。(※裏面に続く)

(※表面より)

また、ホテルの部屋でも、自分たちのくつをきれいに並べている班がありました。誰かに言われることなく、自分たちで気づき、自然に行動できるところに、6年生の成長と輝きを感じました。

1日の終わりには室長会議を行い、翌日の予定や部屋での生活について確認しました。子どもたちは21時30分に就寝し、1日目を終えました。



■伊勢神宮と信楽陶芸村へ



2日目の朝は、朝の集いからスタートしました。ホテルを出発する前に朝食をしっかりと、閉舎式を行いました。2日間お世話になったホテルの方々へ、感謝の気持ちを言葉で表すことができました。

その後、伊勢神宮を訪れました。豊かな自然に囲まれた参道を歩き、日本の歴史や文化に触れる貴重な機会となりました。見学の後は、おみやげ物屋さんへ向かいました。限られた時間の中で、家族

へのおみやげや自分への記念の品など、それぞれが思い思いの品を選びました。

最後の活動は、信楽陶芸村での陶芸体験です。まず、信楽焼の歴史や特徴などを学んだ後、作品づくりに挑戦しました。器や置き物など、それぞれが作りたものを考え、形や大きさを工夫しました。思うように形が整わず苦戦する場面もありましたが、スタッフの方に教えていただきながら、一人一人が作品を完成させました。作品はこれから窯で焼いていただき、約1か月半後に学校へ届けられる予定です。どのような色や風合いに仕上がるのか、子どもたちも楽しみにしています。



■修学旅行で見た6年生の輝く姿

すべての活動を終え、6年生は無事に学校へ到着しました。帰校式では、代表の子どもが2日間を振り返り、友達と協力したことや楽しかった活動について話しました。

今回の修学旅行では、子どもたちの成長を感じる場面がたくさんありました。くつをそろえる、食器を片付ける、周りの人に配慮しながらすごす、時間を意識して行動するなど、誰かに言われるのを待つのではなく、自分たちで考えて行動する姿が見られました。ホテルの方からも、子どもたちの礼儀正しい態度や気持ちのよいあいさつについて、お褒めの言葉をいただきました。学校の外でも、野田小学校の6年生として、周りの人のことを考えて行動できたことを、とてもうれしく思います。

修学旅行で得たものは、楽しい思い出だけではありません。友達と相談し、協力すること、自分で考えて行動すること、そして周りの人を大切にすること。その1つ1つが、今後の学校生活につながる大切な学びとなりました。修学旅行で見せてくれたすばらしい姿を、これからも大切に、卒業までの1日1日を友達とともに過ごしてほしいと思います。

最後になりましたが、修学旅行前からの準備や子どもたちの健康管理、当日のお見送り・お出迎えなど、保護者のみなさまの多大な支えがあったからこそ、すばらしい行事を行うことができたことと感謝しています。今後とも、どうかご支援をよろしくお願いいたします。



※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。